

大会スローガン

ウェルビーイングの実現を、

川崎の地から

～活かそう「縁」の力～

第2次案内



第72回日本PTA全国研究大会
第56回関東ブロック研究大会

川崎大会

2024年

8月23日(金)

8月24日(土)

川崎市とどろきアリーナにて



公益社団法人日本PTA全国協議会
会長 後藤 豊郎

ごあいさつ

第72回日本PTA全国研究大会川崎大会が、「ウェルビーイングの実現を、川崎の地から～活かそう「縁」の力～」を大会スローガンに掲げ、神奈川県川崎市において開催されます。ウェルビーイングとは、一般的に身体的・精神的・社会的に良好で満たされた状態とされています。日本の教育においても教育振興基本計画のコンセプトとして「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」を掲げています。ウェルビーイングは教育においてもPTAの活動においても、誰ひとり取り残されない社会、誰ひとり取り残されない教育の実現には欠かすことのできない概念であると考えます。全国からの参加者がこの地で会し、様々な教育課題に対する学びを共有し、情報交換と交流の場となり、PTA活動におけるウェルビーイング実現の契機となることを期待しています。一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。

4つの特徴

1 スマートな学び

参加者全員が1会場に集結して1つのカリキュラムを学ぶ。

2 アクティブ・ラーニング

聞いて終わりではない。IT活用による意見交換やワークによって自分のアイデアを生み出そう。

3 縁を感じ、縁を活かす

全国から集まるたくさんの仲間と学びや体験を共有するだけでなく、交流を通して縁をつむごう。

4 ウェルビーイングへの第一歩

ウェルビーイングを学ぶだけでなく、自分の生活に落とし込むアクションプランを各自でつくろう。

主催 公益社団法人日本PTA全国協議会、関東ブロックPTA協議会、川崎市PTA連絡協議会